

## 2021（令和3）年度 第2回中村町内会防災委員会 議事録

開催日時：令和2年10月3日（日） 14:00～15:00

開催場所：中中村集会所

出席者：松永（委員長）、永井（中）、表谷、安達、（下）（以上委員）、  
町内会5役 宮崎（会長）、岡田（副会長）、佐藤（会計） 國本（庶務）  
山浦（上自治会長）、春山（中自治会長）、鈴木（下自治会長）：敬称略

司会：安達

記録：國本

### 1. はじめに

緊急事態宣言による会議自粛などから会議スケジュールの修正を行った。  
中中村では独自の防災対策活動も行われており、その一環として防災ニュースの配布などがはじめられた。

### 2. 前回の経緯。

資料の前回議事録、令和3年度中村町内会防災委員会活動計画、中村町内会自主防災計画、東京都の「地域の底力発展事業助成」ガイドライン、防災マニュアル案の確認。

### 3. 協議内容

#### (1) 検討事項

##### ①今年度の活動計画について

8・9月に緊急事態宣言により委員会を開催できなかったため計画を見直した。  
新たな活動計画は以下の通り。

7月4日「防災マニュアル」案検討。

防災予算状況確認。

10月3日「防災マニュアル」案検討 10月中旬完成予定。

11月7日「防災マニュアル」第1次町内会版配布  
予算計画検討（長期）。

12月12日 自主防災組織（班長以上）研修会を実施したい。  
予算計画検討（中期）。

1月16日「防災マニュアル」第2次町内会版配布。  
予算計画検討（短期）。

2月6日「防災マニュアル」最終版町内会版最終校正。  
防災倉庫設置及び場所の確定、第一次予算計画案。

3月6日「防災マニュアル」最終町内会版配布。  
防災倉庫設置作業。

##### ②防災対策推進計画（防災マニュアル作成等）について

- ・前回から修正された内容を確認。

- ・防災計画の中での役割分担等を確認。
- ・有事の際に人的な動きをコントロールするのは自治会長がリーダーとなっていただきたい。
- ・現場対策本部機能として、避難所内でのライフラインの確保の動きなどの管理の役割も重要。
- ・具体化するにあたり、皆さんの声を集約し反映させていきたいので、11月～12月の間で集まる機会を設けたい。
- ・今回のものを基に、次年度から具体的な対策として進化させたい。
- ・役員は毎年入れ替わるが、継続して活動していただける方を各部門のリーダーとして配置できれば、組織としてうまく機能すると思う。
  - 自治会長の役割が多岐にわたるが実際に複数のポストをこなすことができるのだろうか。
  - 実際にはリーダーの役割を誰かに委託する必要があるだろう。その際それぞれの役割に求められる事を明確に示しておくことが重要。
  - 避難所に集合する前に自治会館が一時避難場所となっている場合もあり、その際の対応などは自治会ごとになるので、その役割も自治会ごとの調整が必要。
  - 地震以外に風水害の可能性も留意しておく必要もある。
- ・災害発生後の行動計画も各役割の中で具体的にどう動くのかを把握しておくこと。
- ・防災倉庫の保管資材も把握しておくこと。
- ・対策本部のシミュレーションも必要。情報伝達と収集のための手段も考えておく必要がある。
- ・防災関連マップも諸般の事情を踏まえながら掲載していく。10月中には第一版としてまとめたい。
- ・自主防災組織図では、氏名と在任期間なども掲載した方がいいのではないか。
  - マニュアルとは別に毎年更新する氏名入りの配置図を作ればいい。
- ・班長以上集めた防災研修会としてマニュアル説明会を11月後半行いたい。
  - 11月28日（日）に実施。案内を出す。

#### ○先日の避難指示が出た際の状況等（避難場所は小山中学校）

- ・翌日避難場所を確認した際には住民の姿はなかった。
- ・消防団は各所の確認に巡回していた。
  - 五役では災害情報の共有と川の状況の確認を行った。
- ・市やテレビの災害放送は的確な情報が出ていた。
- ・対策としてなすべき事が状況ごとに具体的になっていた方がいい。

#### ③防災積立金執行計画について

- ・中村町内会防災積立金執行計画に基づき進めていきたい。

優先順位から、上中下の防災倉庫について、諸費用含めて詳細を調査し、各々の事情に合わせて、サイズなどの調整を行い年度内には執行したい。

- ・緊急時飲料水・非常食などについても、整備を考えていきたい。
- ・すでに準備した防災のベストや腕章類もこの予算の中から支出としたい。

④その他

- ・町内会より

安否確認タオルの物はそろっているので、10月中には配布したい。

添付する案内について、防災委員会で確認が取れれば印刷に入りたい。

購入費用は156,750円。

→ 市からの補助金と不足分は積立金から支出とする。

(2) 運営方針（委員会を運営するにあたって）前回からの確認事項

- ①各自治会から1名以上の出席。

最低1名以上の参加ができるようにしたい。

- ②各委員会は最大2時間以内（※今年度も → 1時間30分以内）としたい)

- ③必要に応じて小委員会設置も検討する。

- ④委員会協議内表の公開化 ← 議事録作成し公開する。

4. 次回日程 11月7日（日） 14:00～

以 上